

# 第7回ステントグラフトワークシヨツプ

## アンケート結果

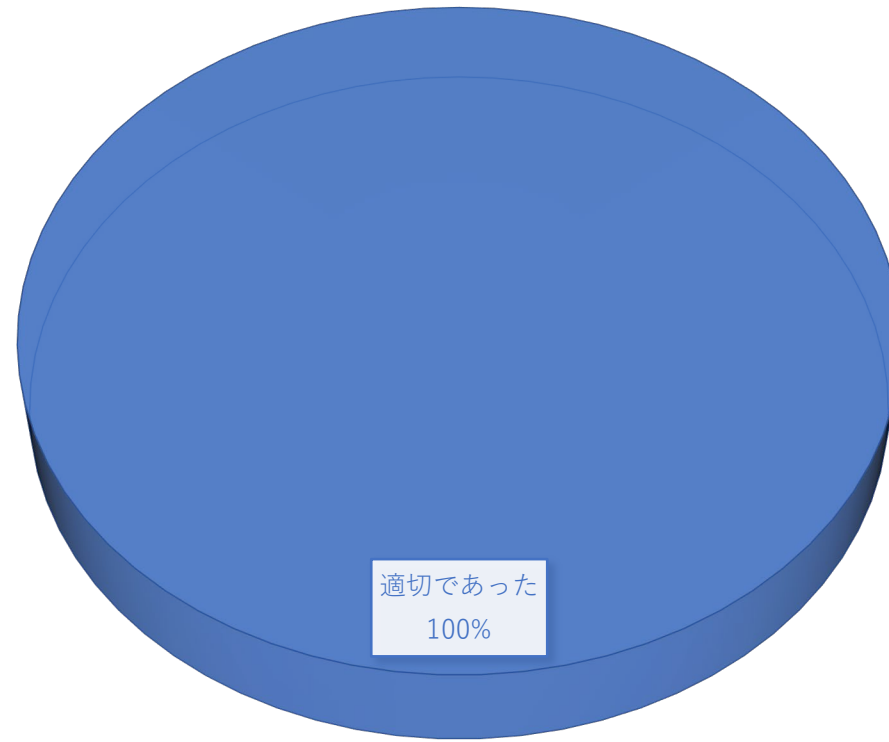
【日 時】 2024年5月31日(金)13：20～17：05

【場 所】 別府ビーコンプラザ

【参加者】 30名

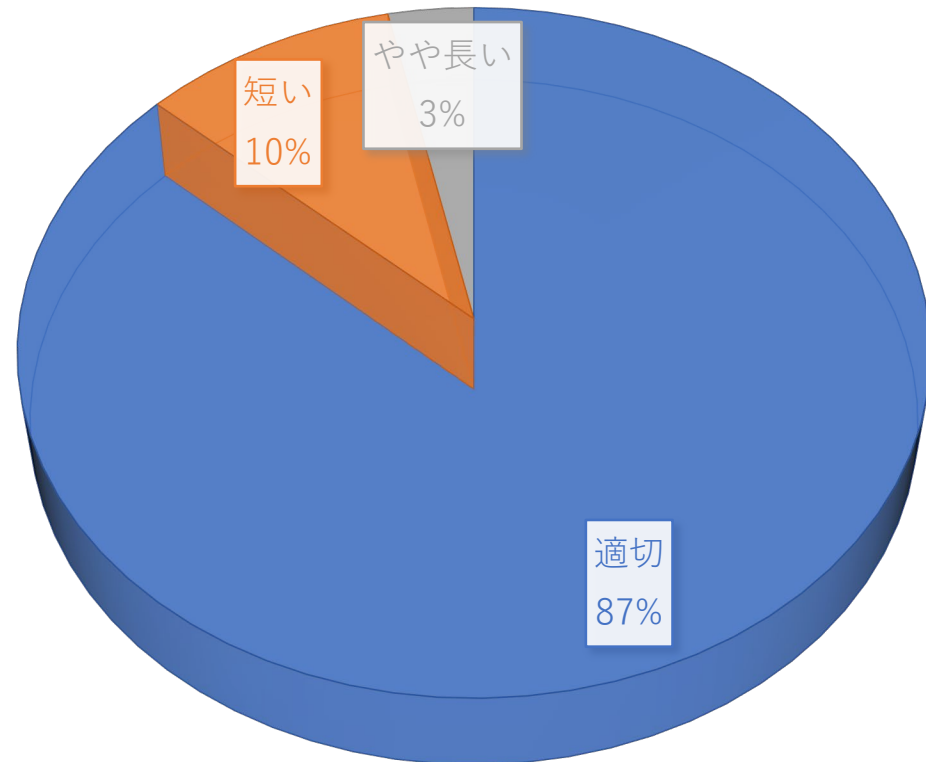
# 1.開催時期について

1) 開催時期は適切であったと思いますか。

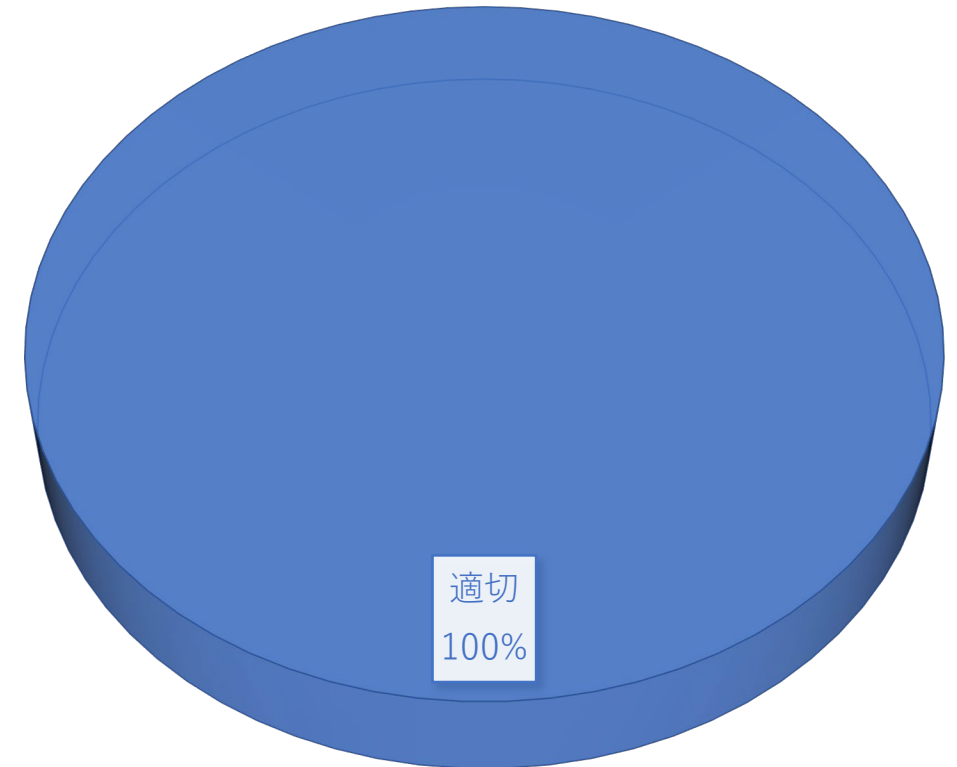


## 2. ワークショップ全体について

1) 所要時間（約3時間45分）は適切でしたか。（長い、短い、など）

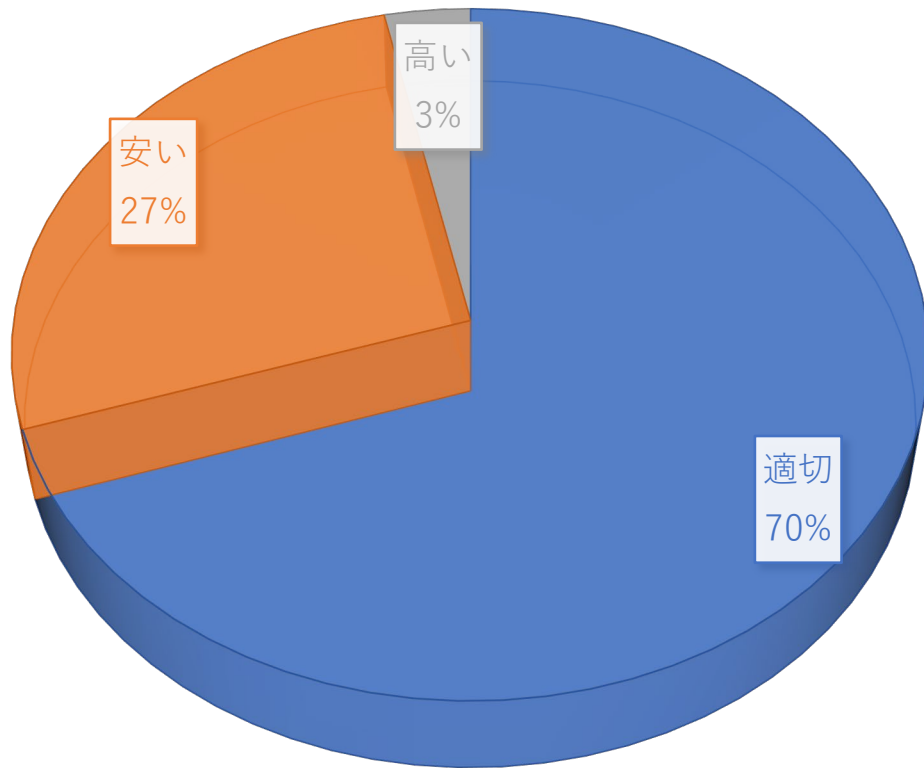


2) ケーススタディとハンズオンの二部構成は適切でしたか。

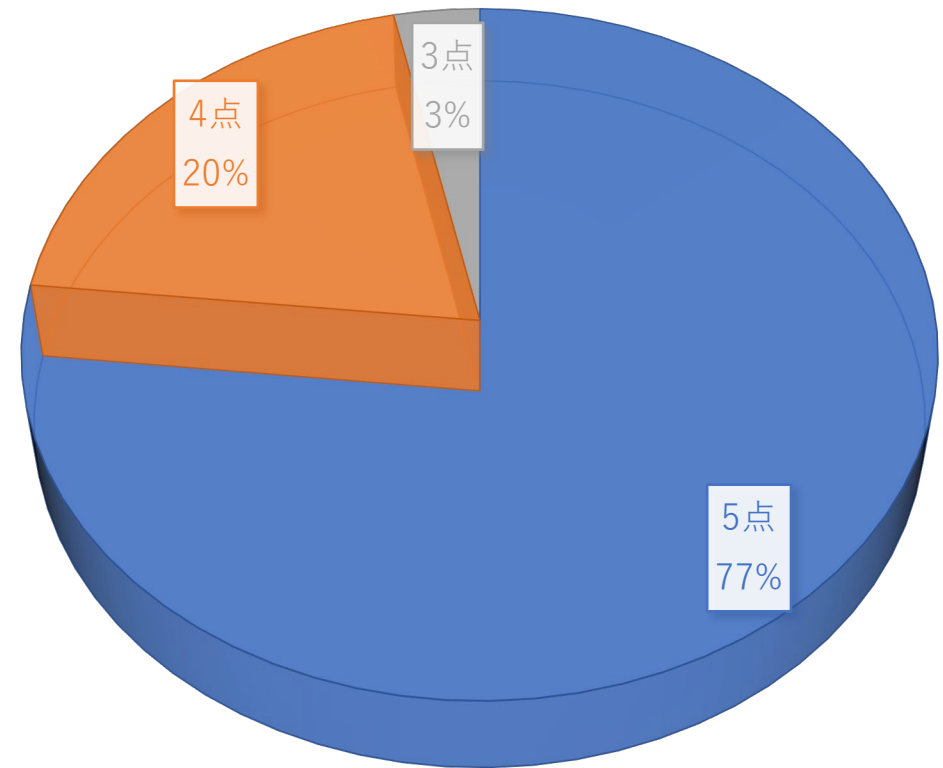


## 2. ワークショップ全体について

3) 参加費（5,000円）は適切でしたか。  
（安い、高い、など）



4) 5段階評価（5点満点）で何点と評価しますか。



## 2.ワークショップ全体について

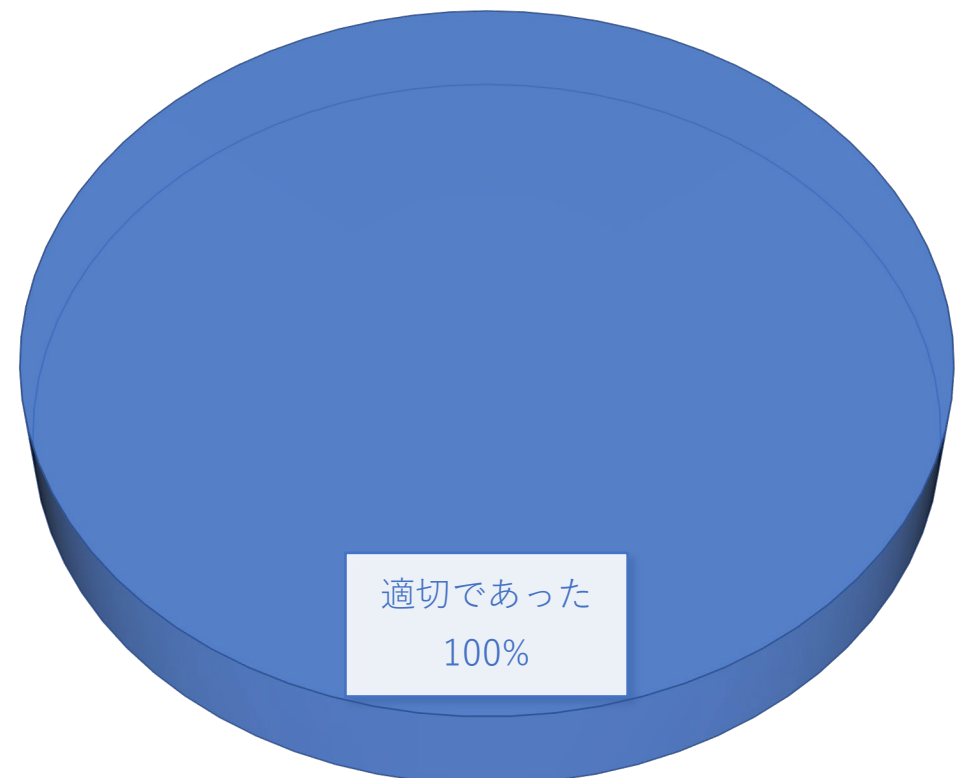
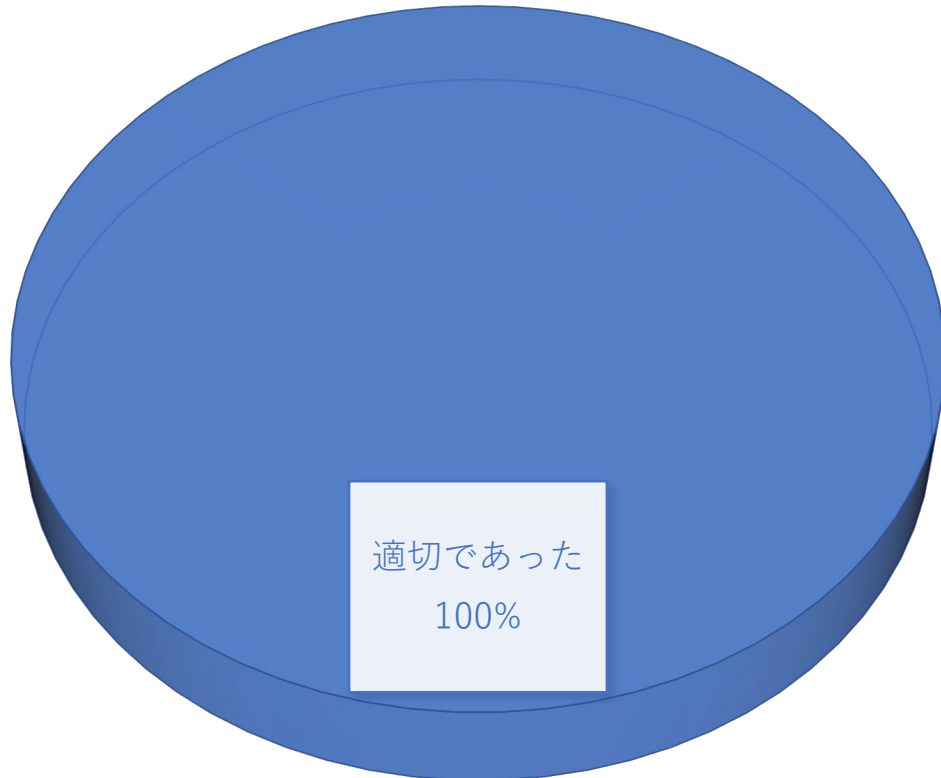
5) ワークショップ全体についてご意見があれば記入してください。

- ・大変勉強になりました。
  - ・とても有意義な時間を過ごすことが出来た。
  - ・エキスパートの先生方にいろいろ質問させて頂くことができ、大変有意義なワークショップでした。
- 特に、Najutaのブースで、あえて血管分岐の走行と真逆の分岐の向きに挿入したにもかかわらず、分枝血管の穴の位置が正確であったことなど、Dry labでしか体験できない貴重な経験をさせて頂きました。ただ、Zenithのブースで、座学とほぼ同じ内容の講座がありました。あれは不要と思いました。
- ・非常に有益でした
  - ・デバイスの使い分けについてさらに深く勉強ができる機会があればと思いました。
  - ・対象が若手であるということから、内容もちょうどいいと感じました。
  - ・実機を直接使用できたのがよかったです。
  - ・各デバイス毎の資料があると嬉しかったです。
  - ・もう少し、実機に触れる時間が長ければ良かったと思う
  - ・デバイスをじっくり触れる貴重な機会でした。
  - ・非常に有益な時間でした

# 3. ケーススタディについて

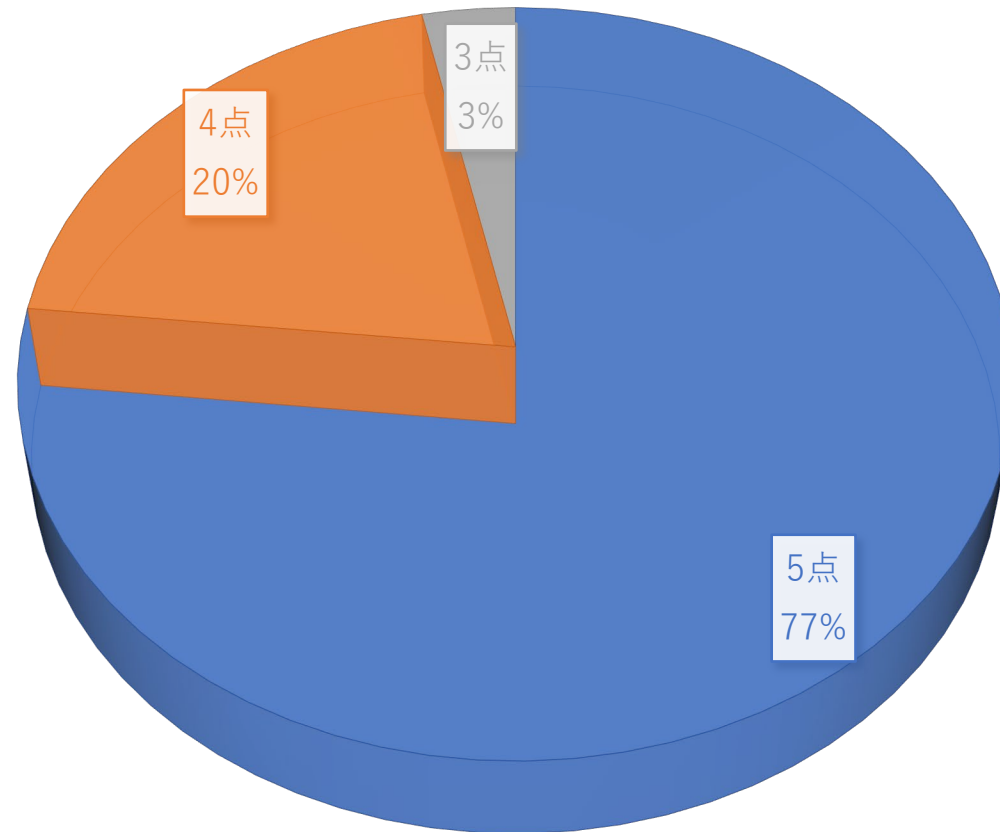
1) 所要時間（約60分）は適切でしたか。

2) 3名の講師によるプレゼンテーションの内容は適切でしたか。



# 3. ケーススタディについて

3) 5段階評価（5点満点）で何点と評価しますか。



# 3. ケーススタディについて

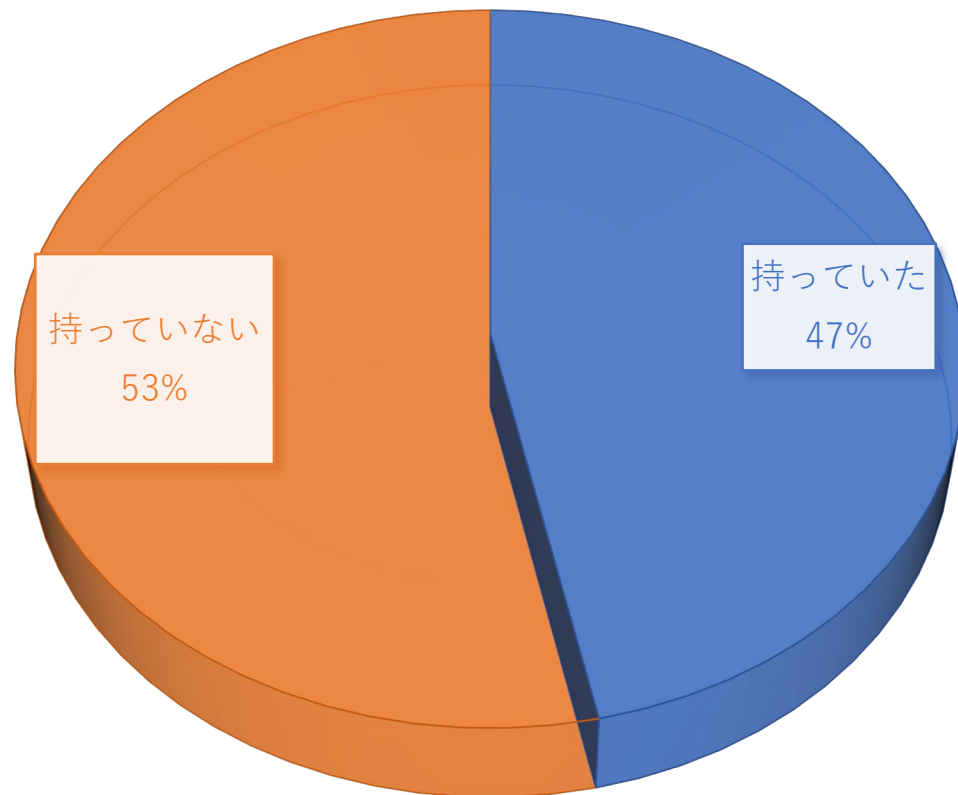
4) ケーススタディについてご意見があれば記入してください。

- ・ ご高名な先生方の説明を受けられ勉強になりました。
- ・ 各デバイスを網羅できてよかった
- ・ 各ステントグラフトの紹介ののちに、総括として各講師の使い分けチャートのようなものをご指導いただければ先生方によっての使い方の違いなどが見れてよかったかもしれない。
- ・ もう少し具体的な症例ごとのデバイス選択や術前計測のポイントなどを学べると実践的であると思いました。
- ・ 各機種の特徴などを記載した学習資料を頂けたら、より良いと感じた。
- ・ 大変わかりやすくご説明頂きありがとうございました。
- ・ もう少しだけ、デバイスごとの特徴の比較(こういう症例の時は、このデバイスを選ぶ、このデバイスが強い、わたしの施設はこのデバイスが好きだ、よく使っている、等)に踏み込んだ内容が聞ければと感じましたが、術者の好みもあるでしょうし、業者の手前難しいでしょうか。
- ・ 施設で使用していないデバイスの説明など症例ベースで基礎から聞いたのが良かったです。
- ・ ご教授いただいた内容のスライドが欲しかったです。
- ・ 興味深い話も多く、勉強になりました。
- ・ 1症例ごとの時間が長い方がいいと思いました
- ・ 要点がまとまっており非常にわかりやすかった

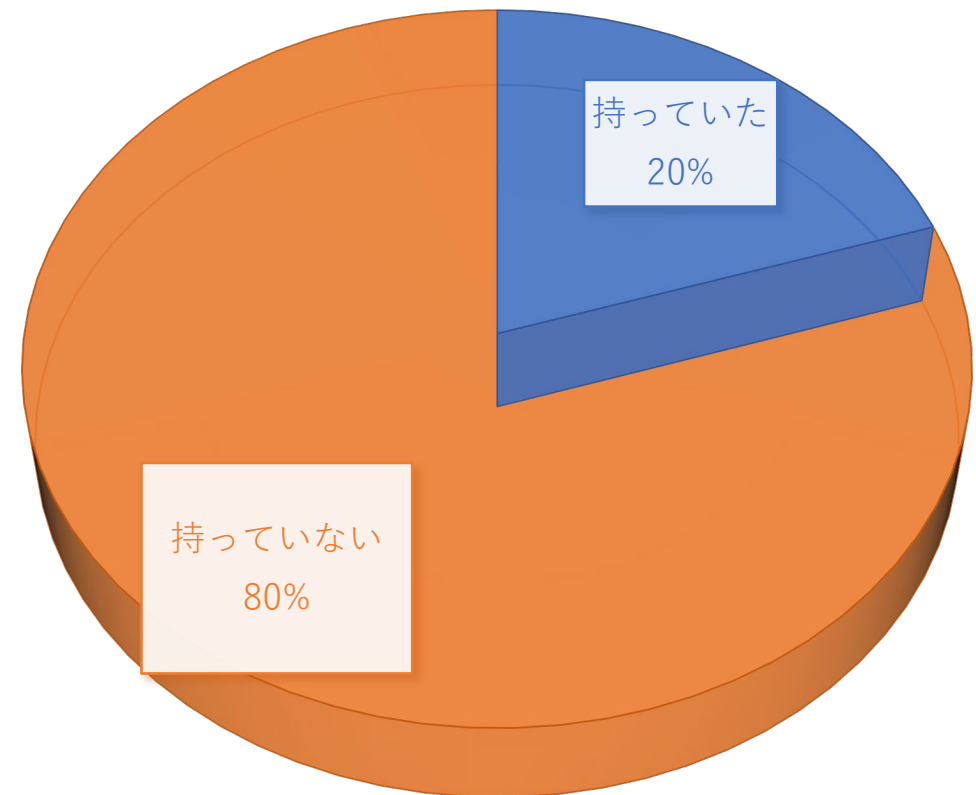


## 4. ハンズオンについて

1) スtentグラフト実施基準管理委員会の基礎経験資格（胸部）を持っていましたか。

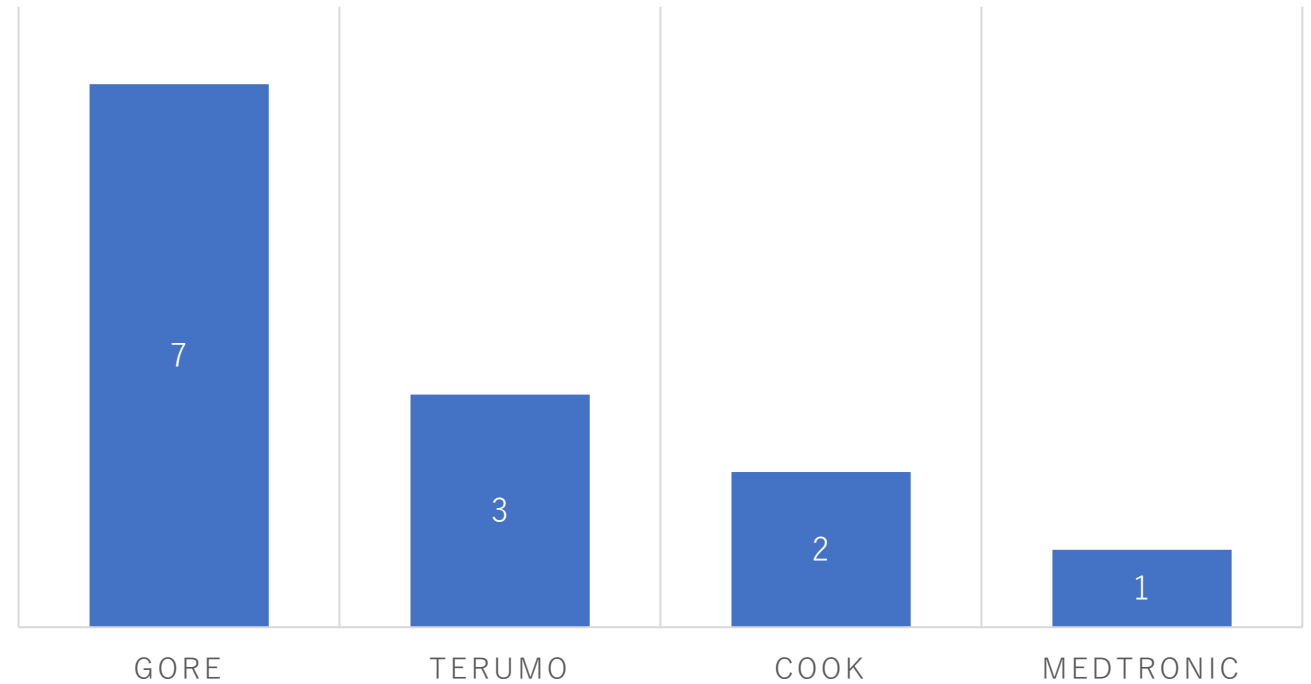
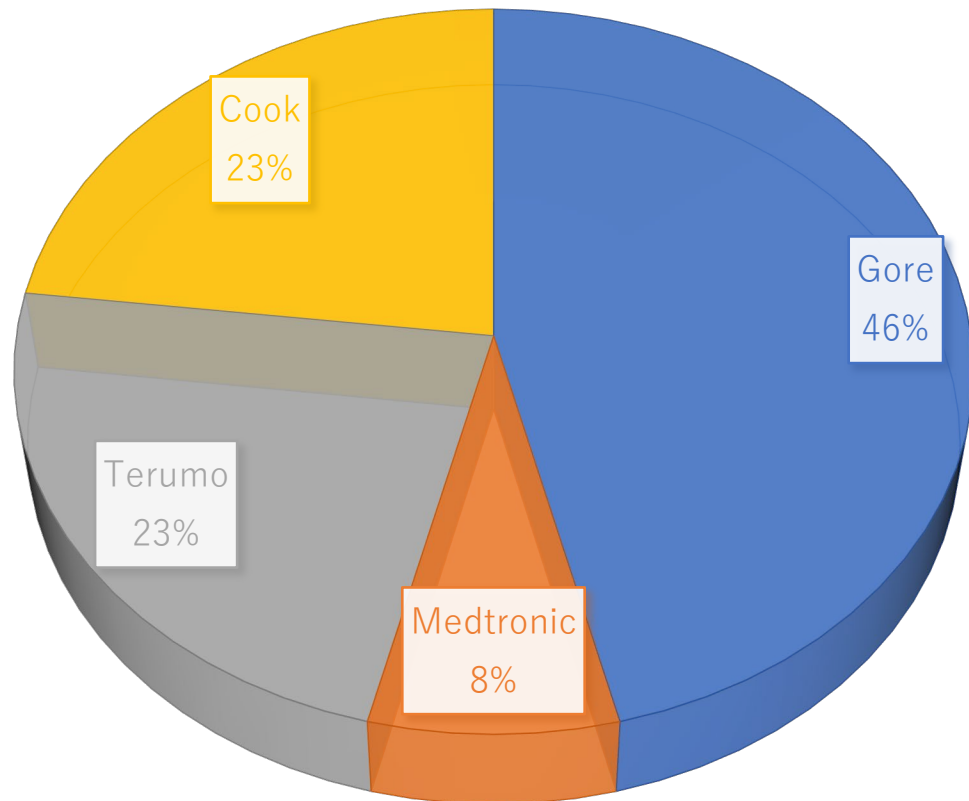


2) ① スtentグラフト実施基準管理委員会の実施医資格を持っていましたか。



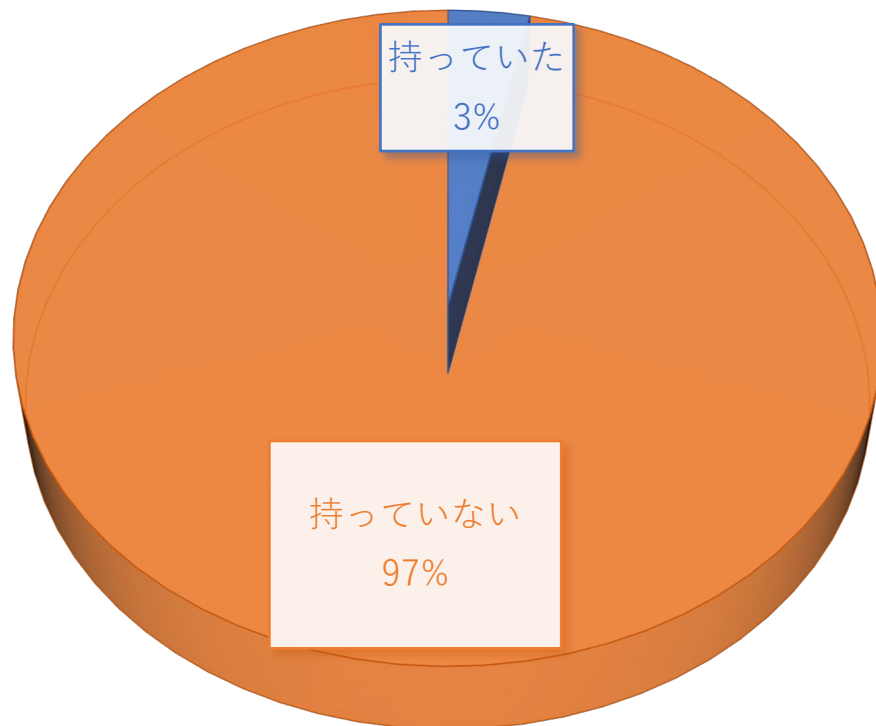
# 4.ハンズオンについて

2) -② ステントグラフト実施基準管理委員会の  
実施医資格を持っていた場合、機種をお答えくだ  
さい。

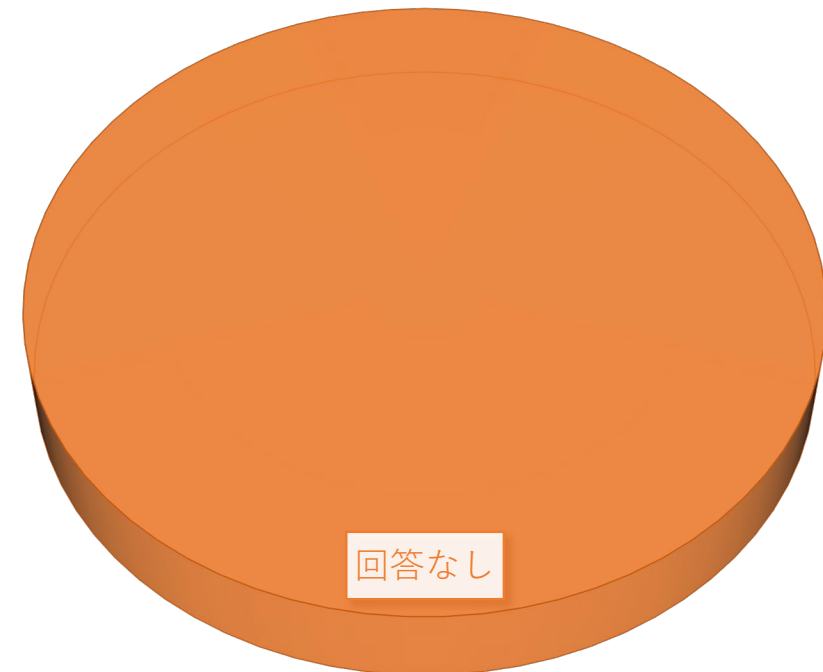


## 4.ハンズオンについて

3) -①ステントグラフト実施基準管理委員会の指導医資格を持っていましたか。

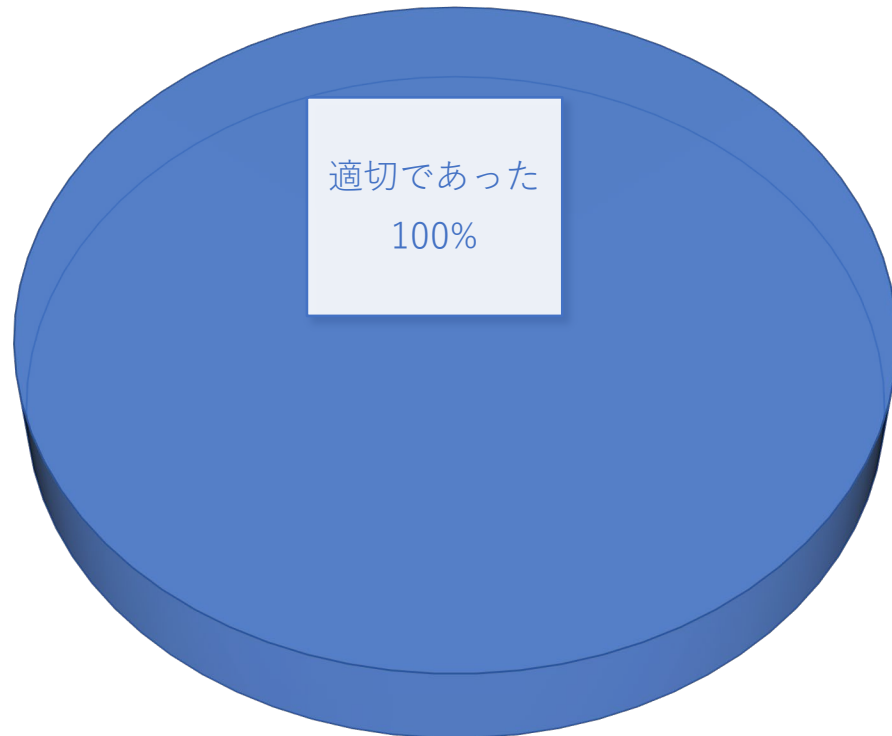


3) -②ステントグラフト実施基準管理委員会の指導医資格を持っていた場合、機種をお答えください。

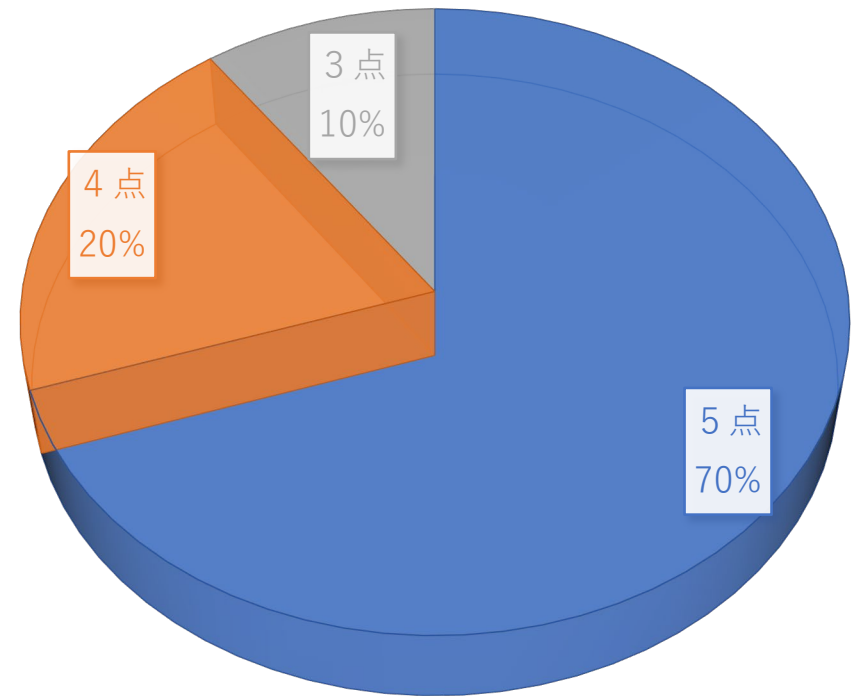


## 4.ハンズオンについて

4) 所要時間（約150分）は適切でしたか。

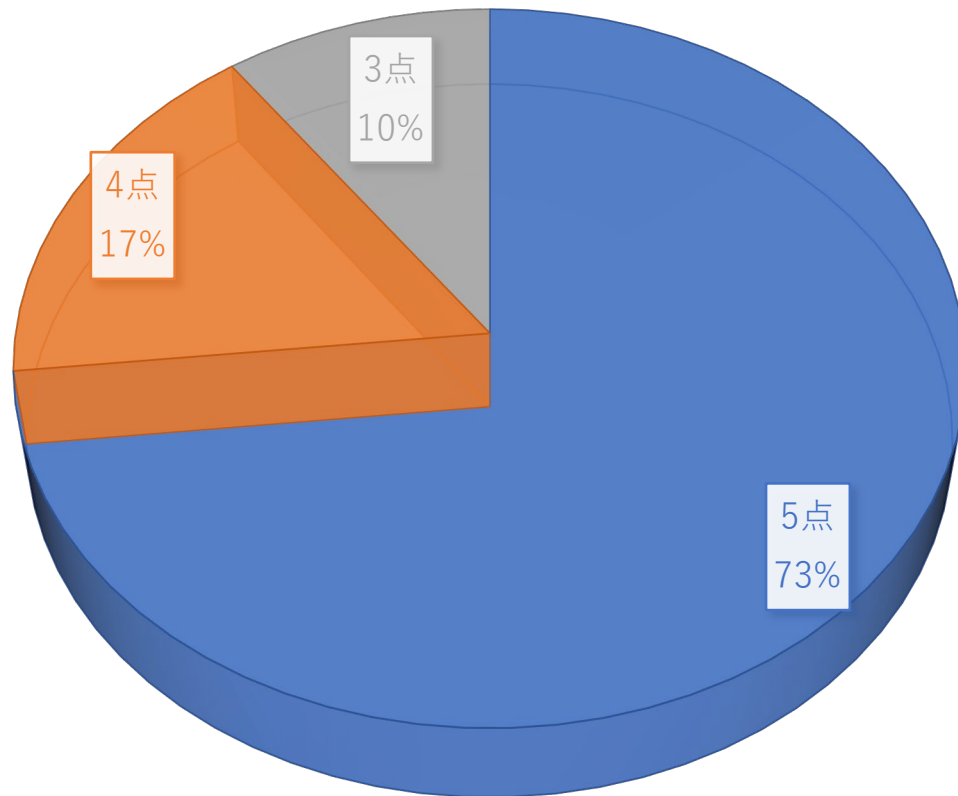


5) 実物（VALIANT、ZENITH ALPHA、RELAY、NAJUTA）を用いたステントグラフトのハンズオンについて5段階評価（5点満点）で何点と評価しますか。

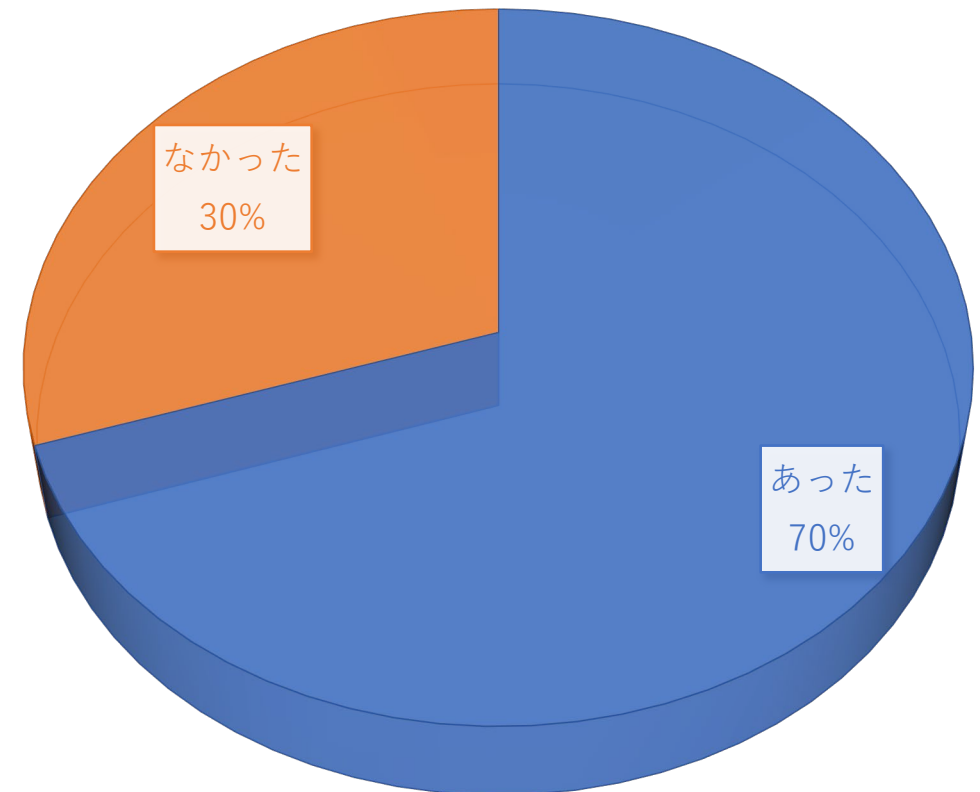


## 4.ハンズオンについて

6) スtentグラフトのシミュレーター  
(VALIANT、CTAG) を用いたハンズオンについて  
5段階評価(5点満点)で何点と評価しますか。

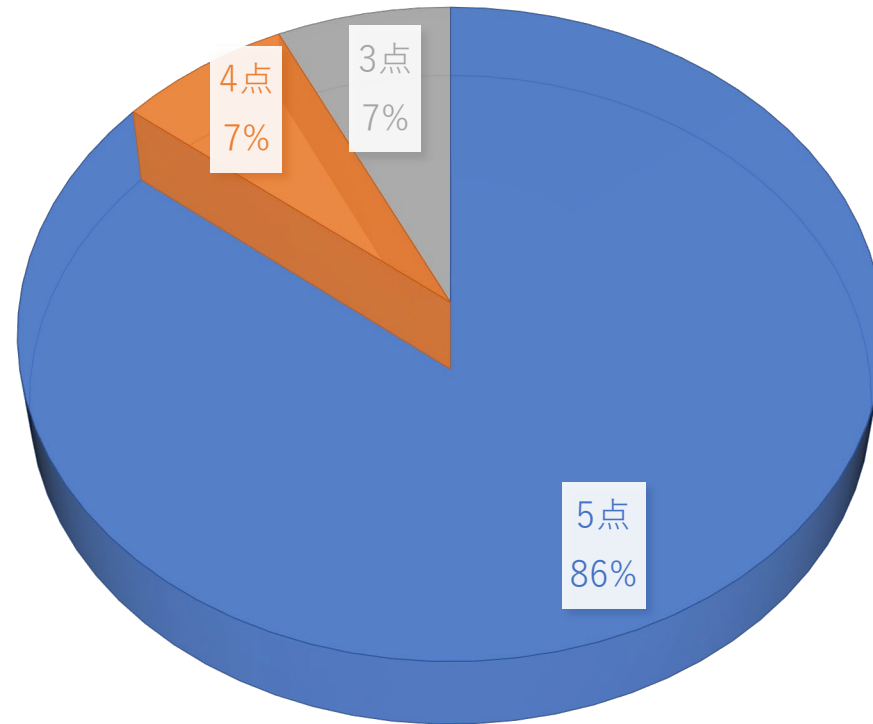


7) 経皮的止血デバイス(PERCLOSE)の使用経験  
(術者もしくは助手)はありましたか。



## 4.ハンズオンについて

8) 経皮的止血デバイス (PERCLOSE) のハンズオンについて5段階評価 (5点満点) で何点と評価しますか。



※ローテートにない先生は含まれていません

## 4.ハンズオンについて

9) ハンズオン全体についてご意見があれば記入してください。

- ・ Percloseについては、SG手術の際に使用したことはありませんでしたが、先生が伝えられるポイントが絞られていて、勉強になりました。シュミレーターは、瘤形態のパターンが複数あるなら、個々の参加者ごとに違う瘤に留置できればなお良いと感じました(Medtroさんはこちらが伝えたら、対応してくれました)。ガラス管の中での挙動などは、実際のそれとは違うとはいえ、透視でみる際の今後の見方が変わる気がしました。勉強になりました。
- ・ TAGの不具合があり残念でした。
- ・ どの機種においても直接接触りながら、使い方を学ぶことができ、非常によい経験となった。
- ・ 気さくに質問ができる雰囲気よかった。
- ・ 事前に機種 of 展開方法などについては勉強して細かなデバイスの展開時と特徴などについてもっと話が聴けるとよかった。
- ・ 実際に手を動かすことでイメージが湧きました
- ・ 他にもワークショップがあれば参加してみたいと思いました。
- ・ 大変有意義でした。ありがとうございました
- ・ 特にありません

# 5.開催形式について

- ・ステントグラフトは機種ごとに扱い方や特性があり、一度に胸腹部、様々な機種をすべて体験しても、確実に知識を持ち帰ることができるか不安があるので、別々に行っていただくのがいいかと思います。
- ・学会と同時開催の方が、まとめて休暇をとりやすく有難い。
- ・学会と別機会でのトレーニングもあれば、是非参加させていただきたいです。参加費が高くなっても、機会があることの方が嬉しいです。
- ・教育セミナーを**WEB**形式で実行していただければ、並列でも問題ないと思いました。
- ・胸部腹部の同時開催があると嬉しいと思いました。
- ・参加費が安いのはありがたいです。
- ・参加費が安い方がありがたいです。
- ・参加費を高くしてもいいので、専用の会場でワークショップを開催して欲しい
- ・若手にとっては、発表がなくとも総会に参加できる理由になるので、学会と一緒に良かったと思いました。
- ・専用会場での開催もあれば参加してみたいと思いますが、今回のような形式のほうが参加はしやすく良いかと思います。
- ・早朝開催でも良いと重います。
- ・特にありません
- ・特にありません。
- ・別会場で参加費が高くなっても参加したいと思う。



## 6.その他ご意見がありましたら記入してください。

- ありがとうございました。
- ありません。ありがとうございました。
- ご尽力いただいた方々、ありがとうございました。
- 血管外科学会に参加しなくてもワークショップに参加できることをあらかじめ教えてほしかったです。
- 有意義な時間をありがとうございました。